



JR 東日本 人員削減??

JR 東日本は山手線などで導入するワンマン運転や保守作業のデジタル化の促進によって、鉄道事業に携わる現在の社員数約 34,000 人のうち約 4,000 人を減らす方針であることが報道でわかりました。

早期退職は行わず、自然減と配置転換で対応するといいますが、具体的な期限は定めていないようです。

新型コロナウイルス流行の影響により、鉄道需要が回復しておらず、不動産や流通部門に再配置するようです。

(2022 年 8 月 31 日 Yahoo ニュースより)

しかし、JR 東日本会社から社員に対して直接的な説明が全く無く、社員はメディアの報道で初めて知る形となりました。

今回の報道で、仲間から怒りや不安の声もあがっています。

現在も会社によるジョブローテーション施策により本人が希望しない異動が後を絶たず、遠距離通勤を強いられている仲間もいます。

この先、出向先へ強制的に配置転換を受けることを私たちは懸念しています。

希望をしない異動によって、社員の働くモチベーションが下がり、若手社員からも働く環境の悪化を感じて、会社を退職するという事例も相次いでおり、ますます悪循環になってきています。

会社は、今回の報道であがった内容を社員に直接説明を行うべきです！



本人の希望しない強制配置転換を許さず、

私たちは声をあげていこう！

